

公益財団法人 日本フィランソロピック財団
第2回「臼井伸二未来へつなぐ基金
～子どもの居場所提供支援～」
募集要項

応募締切：2024年7月22日（月）17:00

1. 基金の目的

学校に行けない、家にいられない、あるいは地域社会で孤立しているなど、居場所がないと感じている子どもや若者が大勢います。生活困窮、いじめ、虐待、家族のケア等、周りに相談できず苦労や悩みを抱えているなど、その事情もさまざまです。

「臼井伸二未来へつなぐ基金～子どもの居場所提供支援～」は、神奈川県横須賀市・藤沢市内で子どもたちに居場所を提供する事業を助成します。安心して子どもらしく過ごせる場所を提供したり、支援や相談の手を差し伸べたりすることで、居場所のない子どもたちの悩みや生きづらさが少しでもやわらぐことを願っています。

2. 募集の概要

対象となる事業	困難な状況にある子どもに居場所を提供し、必要な支援につなぐ事業。 ※神奈川県横須賀市・藤沢市内で実施する事業に限ります。
対象となる団体	<ul style="list-style-type: none">神奈川県横須賀市・藤沢市で活動する社団法人・財団法人（一般および公益）、特定非営利活動法人、社会福祉法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます） ※営利法人は含みません。活動実績2年以上の団体
対象となる経費	応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）
助成金額	1団体あたりの助成金額： 上限200万円 採択団体数： 5-6団体（予定）
助成総額	900万円（予定）
助成対象期間	2024年11月1日～2025年10月31日

公募開始	2024年6月3日（月）
公募締切	2024年7月22日（月）17時
選考結果通知	2024年10月中旬（予定）
助成金支払	2024年10月下旬（予定）

3. 助成対象事業

困難な状況にある子どもや若者たちに居場所を提供し、必要な支援につなぐ事業。

【助成対象事業例】

- 生活困窮状況にある子どもや、被虐待児童、ヤングケアラー等が、安心して子どもらしい時間を過ごし、息抜きや交流ができる居場所を提供する事業
- 生活困窮状況にある子どもを対象とした無料塾などの学習支援事業
- 学校に行けない子どもを対象としたフリースクールなどの学習支援や相談支援事業
- 地域や学校で孤立しがちな外国ルーツの子どもやその家族などを支援する事業
- 家庭の事情により住まいや行き場を失っている若者や親子に一時的な居場所を提供するシェルター等の事業

※ 本公募では神奈川県横須賀市・藤沢市内で実施する事業が対象です。

※ 本公募では場所の提供をともなう事業が対象です。主にオンラインや電話や訪問で行う交流や相談支援等は対象外です。

※ 本公募での「子ども」は小中高校生に相当する年齢層を想定していますが、18歳以上の若者や、子どもと生活をともにする保護者も対象に含めます。

4. 助成対象団体

- 神奈川県横須賀市・藤沢市で活動する社団法人・財団法人（一般および公益）、特定非営利活動法人、社会福祉法人など非営利活動・公益事業を行う団体

※ 営利法人は含みません。

※ 任意団体も申請可能ですが、個人名義の口座への助成金の振り込みはできません。

- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「9. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

- ※ 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党への推薦、支持、反対を目的とした事業・団体には助成を行いません。

5. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用全般

- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）や管理費、研修費
 - 外部の専門家への委託経費
 - 消耗品費、燃料費、食品購入費、諸謝金、通信運搬費、教材費、印刷製本費等、応募事業の運営に必要な事務局経費
 - 光熱費（施設の光熱費の一部である場合、過去の光熱費をベースに按分）
 - 居場所の賃借料（利用がフルタイムではない場合、利用時間をベースに按分）
 - その他、必要な経費
- ※ 応募事業に関わらない要員の人件費や団体運営の費用は対象外です。
 - ※ 法人格のない団体による固定資産の購入は不可です。

6. 助成金額

- 助成総額：900万円（予定）
 - 1団体あたりの助成金額：上限200万円
 - 採択団体数：5-6団体（予定）
 - 助成対象期間：2024年11月1日～2025年10月31日
- ※ 最終的な助成金額については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。

7. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- （1）事業の目的：公募趣旨との整合性
- （2）事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- （3）事業の確実性：経験とスキル
- （4）事業の持続可能性：計画性、持続性、実施体制
- （5）子どもの困難な状況や悩みの緩和・解消への貢献度
- （6）資金使途の妥当性

8. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※ 選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

9. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 助成期間中の実績記録・報告とヒアリングへの対応
- 成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

10. スケジュール

公募開始：2024年6月3日（月）

公募締切：2024年7月22日（月）17:00

結果通知：2024年10月中旬（予定）

助成金支払：2024年10月下旬（予定）

助成対象期間：2024年11月1日～2025年10月31日

※ 選考結果は、応募団体へお知らせすると同時に、当財団のホームページに助成先を発表します。

11. 応募の方法と必要書類

- 助成電子申請システム（Graain）から前述の応募書類をご提出ください。郵送やEメールでの応募は受け付けません。
- Graain に団体情報等をご記入の上、下記の書類をご提出（アップロード）ください。
 - （1）**応募用紙**（ファイル形式：PDF・7ページ以内）
所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。
 - （2）**団体の紹介資料**（ファイル形式：PDF）

団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料。HP やチラシ等をまとめたものでも結構です。

(3) 過去 2 事業年度の財務報告書（ファイル形式： PDF）

様式に指定はございません。貴団体作成の収支決算書をご提出ください。

(4) 団体の今事業年度の収支予算書（ファイル形式： PDF）

(5) 登記簿謄本の写し（ファイル形式： PDF）

法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）をご提出ください。任意団体で登記簿謄本が無い場合は、代表者他 2 名（計 3 名）の本人確認書類をご提出ください。

* 本人確認書類の提出時の注意： 保険証の場合は記号・番号・保険者番号を必ず黒塗りし、マイナンバーカードは表面のみ（裏面不要）にてご提出ください。その他の書類についてはお問い合わせください。

(6) 定款（ファイル形式： PDF）

<任意団体が、人件費・家賃等を計上する場合は、以下の書類をご提出ください>

(7) 賃金規程（ファイル形式： PDF）

(8) 賃貸契約書の写し（ファイル形式： PDF）

※ 追加の資料提出を依頼する場合があります。あらかじめご承知おきください。

★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- ① 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。

<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>

※既に「Graain」アカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

- ② ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第 2 回 臼井伸二未来へつなぐ基金」を選択してください。
- ③ 画面の指示に従って必要情報を入力の上、応募書類ファイルを申請画面から送信してください。
- ④ 応募後も、申請内容の確認や選考結果などについて「Graain」から連絡や書類授受を行いますので、「Graain」からの通知メールを見落とさないように受信設定ください。

参考： Graain 新規アカウント登録マニュアル

参考： Graain 助成金申請操作マニュアル

12. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。

13. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：info@np-foundation.or.jp

※ お問い合わせは、2024年7月19日（金）午前9:00までの受付となります。メールは、件名を「臼井伸二未来へつなぐ基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合がございます。

14. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金、顕彰などの事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>